

水と光のまちづくり推進体制の概要

- ◆水と光のまちづくり推進は、大阪府市の共通戦略「大阪都市魅力創造戦略2020」、「大阪都市魅力創造戦略2025」における重点取組の1つ
- ◆「水と光の首都大阪」の実現に向け、公民の力を結集し、水辺に携わる多くのプレイヤーの参画により、水と光の魅力にさらなる「広がり」と「厚み」を創出
- ◆舟運をはじめ観光メニューの充実や、多彩な魅力空間の形成でこれまで以上にぎわいを創出し、「水都大阪」ブランドの確立
- ◆「水都大阪コンソーシアム」の活動に対する基本的な人、モノ、資金は、府・市・経済界で下支え

	旧体制(H25～H28年度)	新体制(H29年度～)	備考
意思決定機関	<p>水と光のまちづくり推進会議</p> <p>【構成メンバー】府、市、経済界トップ、有識者、観光局 計7名 【事務局】大阪商工会議所</p>	<p>水と光のまちづくり推進会議</p> <p>【構成メンバー】府、市、経済界トップ、有識者、観光局 計7名 【事務局】大阪商工会議所</p>	◇水と光の取組みの基本方針を一体的に審議
推進体制	<p>(民間)</p> <p>アドバイザリーボード(専門助言機関)</p> <p>水都大阪パートナーズ</p> <p>事務局</p> <p>事務局長(公募①)</p> <p>【スタッフ】プロ人材(公募②)、企業出向者</p> <p>【実施事業】(事業推進計画を提案公募③)</p> <p>※①～③を一括公募</p> <p>(行政)</p> <p>水と光のまちづくり支援本部(水都大阪オーソリティ)</p> <p>【構成部局】府：府民文化部 市：経済戦略局</p> <p>【組織体制】府市合同事務局を府都市魅力創造局に設置</p> <p>オーソリティ長 — 副本部長 — 府市職員</p> <p>都市魅力創造局長兼務 都市魅力創造局副理事</p>	<p>水都大阪コンソーシアム(SOC)</p> <p><構成団体></p> <p>経済界(大商・関経連・同友会)</p> <p>行政(大阪府・大阪市)</p> <p>観光局 舟運団体 学識</p> <p>【委員長】大阪商工会議所 常務理事 【副委員長】大阪府 府民文化部都市魅力創造局長 大阪市 経済戦略局理事 【委員】関西経済連合会 産業部長 関西経済同友会 事務局参与 大阪観光局 常務理事 大阪シティークルーズ推進協議会 会長 学識者</p> <p><事務局> 企業出向+行政(府市)</p> <p>事務局長 (大商出向) 事務局次長 (大阪府副理事) 職員 (企業出向、府市職員)</p> <p><事務所> 大阪府咲洲庁舎(ささしまコスモタワー)内</p>	◇公民一体となりプランニングからアクションまでを実践 ◇多様な水辺関係者とのネットワーク・コーディネート型